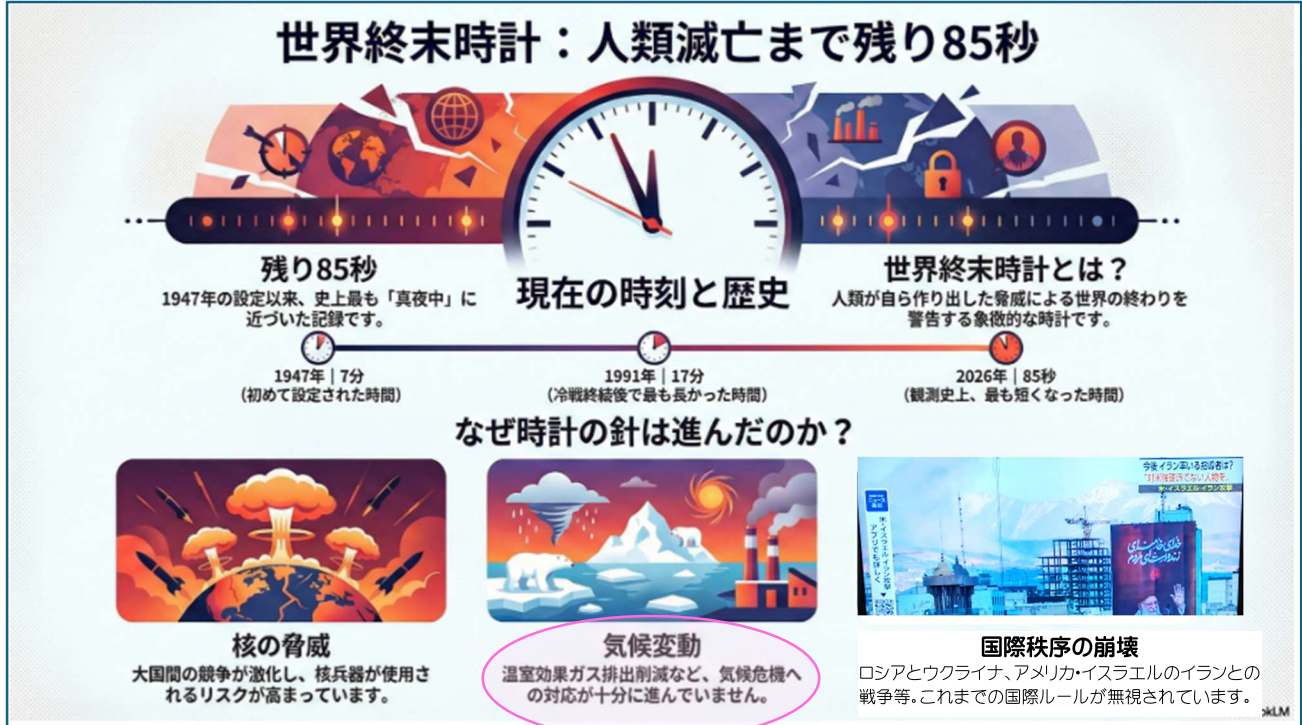


# 「深刻化する気候危機と日本政府の対応」

終末時計は、人類滅亡までの残り時間を示すもので、2026年1月27日に過去最短の「残り85秒」に更新されました。核戦争の危機に加え、気候変動、国際秩序の崩壊が主な要因とされています。終末時計は、米国の科学誌によって1947年から発表され、その危機がどれほど差し迫っているかを象徴的に示しています。



(ChatGPT)



**講演：浅岡 美恵さん** (NPO 法人気候ネットワーク代表、弁護士)

**経歴：**1970年：京都大学法学部卒業。1972年：弁護士登録（京都弁護士会）。

2006年：京都弁護士会 会長。2014年：日本弁護士連合会 副会長。

**活動分野：**スモン訴訟や水俣病訴訟などの公害問題、豊田商事事件などの消費者問題に携わったほか、1990年代後半からは地球温暖化対策の第一人者として国内外の政策提言や市民活動をリードされています。

**報告：横山 椋大さん** (若者気候訴訟原告、京都大学大学院地球環境学堂)  
「若者気候訴訟について」

**日時：4月18日(土)13:30~15:00**

**会場：京都教育文化センター・101号室**

京都市左京区聖護院川原町4-13 Tel:075-771-4221

**参加費：無料** (当日、資料代カンパのお願いをさせていただきます。)

※なお、公開講座は13:30~15:00。講座終了後15:00から同会場で非核の会・京都の第39回定期総会を開催いたします。会員以外の方の定期総会への傍聴を歓迎します。